

○事業所名	はばたき園		
○保護者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19 (回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2024/12/13		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内活動だけでなく、屋外活動も多く取り入れながら、様々な体験や経験を積めるようにプログラムを構成している。	長期休暇中だけでなく、平日のプログラムにもお出かけや買い物体験・社会体験学習を取り入れて、買い物の流れやお金の使い方、また公共でのマナーを学ぶ時間となるように活動をしている。	・現状、職員が考えたプログラムに参加してもらっているが、今後は利用者様が主体になってプログラムを考えてもらい、興味を持って取り組めるような機会を作っていきたい。 ・より多くの活動を提供し、様々な体験や経験をたくさんすることで充実した時間を過ごせるようにしていく。
2	同法人内で他地区、他事業所との交流が行える。	・同年代だけでなく、異年代との交流会を定期的に開催できる。 ・利用者様同士の関わりを増やして、コミュニケーションスキルの向上や仲間意識、協力をして取り組む意識を高めることができる。	・同法人内だけでなく、地域との交流機会も増やしていきたい。 ・仲間意識や協力をして取り組む意識を高めることで、初めてのことや苦手なことにもチャレンジをしていけるようになる。また、そのことが自信へと繋がり、活動意欲を高めることができる。
3	同法人内にて児童発達支援センター⇒各年代放課後等デイサービス⇒就労の移行ができ、継続した支援が行える。	・利用者様の支援や情報の共有が迅速かつスムーズに行えて対応ができる。 ・将来を見据えての活動や支援が行えて、近い将来に繋げていくことができる。	・長くご利用をいただいていることで、利用者様やそのご家族との信頼関係がより築け、支援の充実が図っていける。 ・長期休暇など職業体験へ行くことができ、就職について身近に感じることができる。また、利用者様の将来の選択肢の一つにしていける。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の関わりが少ない。	保護者様同士が交流をする場や機会、イベントがない。また、ご家族やきょうだいが参加できるイベントなどもない。	保護者様の交流会やご家族、きょうだいが参加できるイベントなどを検討していく。
2	地域との交流機会が少ない。	・時間との兼ね合いで公共施設を利用することが難しく、地域との交流がない。 ・コロナなどの感染症対策もあり、交流を控えていた。	・長期休暇など商業施設や公共施設を利用していき、交流する機会を増やしていく。 ・感染症対策を行いながら、利用者様がやりたい、行ってみたいなど、興味・関心があるような企画を検討していく。
3			